

新長田駅前広場再整備案

～”水“と”みどり“のにぎわい広場～

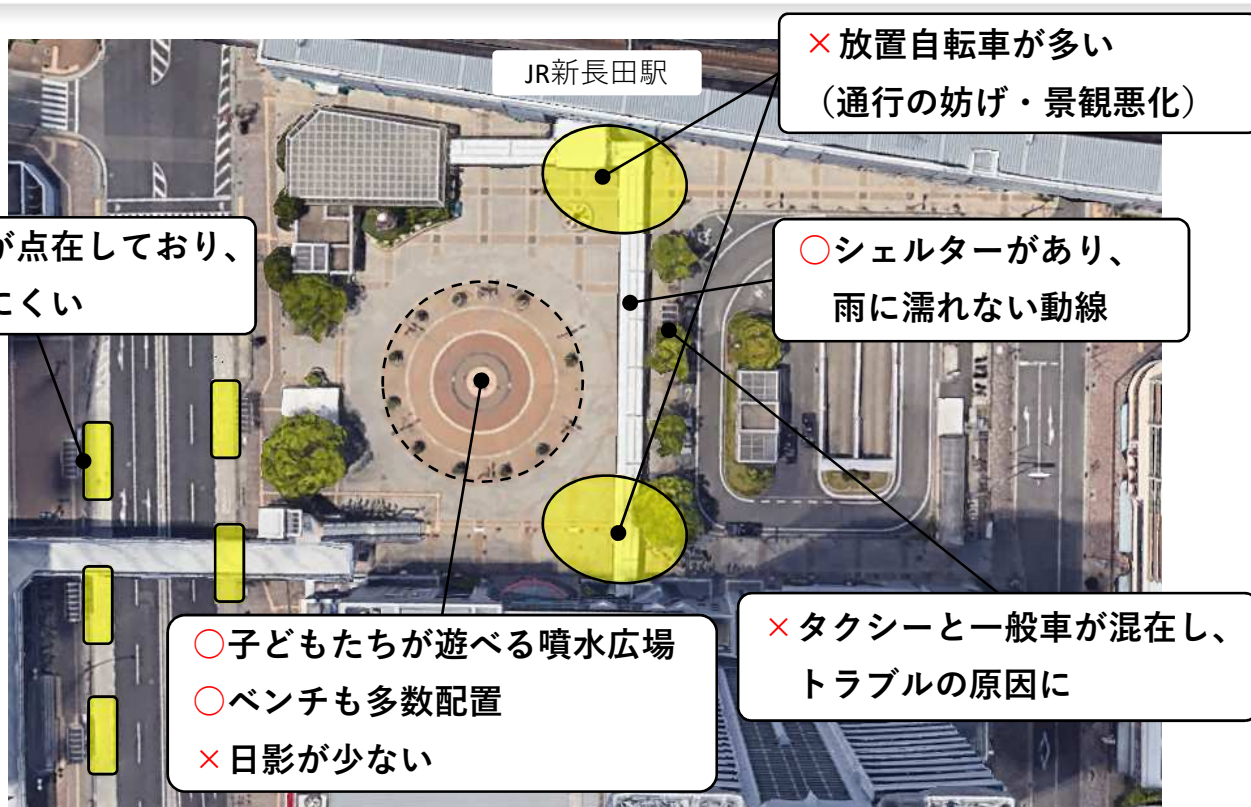
神戸市都市局

2025年11月

事業概要

- 神戸市西部の拠点である新長田エリアでは、合同庁舎・新長田キャンパスプラザの完成に加え、西市民病院の移転も予定されており、地域住民や来街者の交流機会の増加が見込まれます。
- そこで、まちの玄関口である駅前広場を、より親しまれ、憩い・集える空間とするとともに、地域住民や来街者の交流を促すことで、駅周辺の拠点性を向上させ、新長田エリア全体の活性化を図りたいと考えています。

駅前広場の現状



駅前広場に求めるもの

再整備に求めるものを、座談会やワークショップ等を通じて意見聴取を行いました。 ※文字の大きさに思いの大きさを表現しています。

主な意見

- | | |
|-----------------|---------------|
| • 噴水のにぎわい | • イベントの実施 |
| • 広場の拡大 | • 放置自転車対策 |
| • 休憩施設 (ベンチ・屋根) | • デッキの延伸 |
| • 緑 (木陰・芝生) | • バスの利便性向上 |
| | • JR東口改札・快速停車 |

etc

"水"と"みどり"のにぎわい広場

水



震災復興を願い、つくられた噴水をリニューアル

訪れた子どもたちが思わず駆け出したくなるような親水空間を整備

みどり



緑あふれる空間に設え、憩いと快適さを感じられる景観を形成するとともに、異常高温対策にも配慮

にぎわい



多様な文化を持つ長田の「おもろい」を表現できるスペースを配置

出会い・交流を促進し、まちの魅力を向上

配置する機能と整備の方針

親水空間（噴水リニューアル、パーゴラ、ベンチ 等）

緑あふれる憩い・滞在・にぎわい空間の創出
（植栽・芝生、イベント空間、ベンチ・屋根 等）

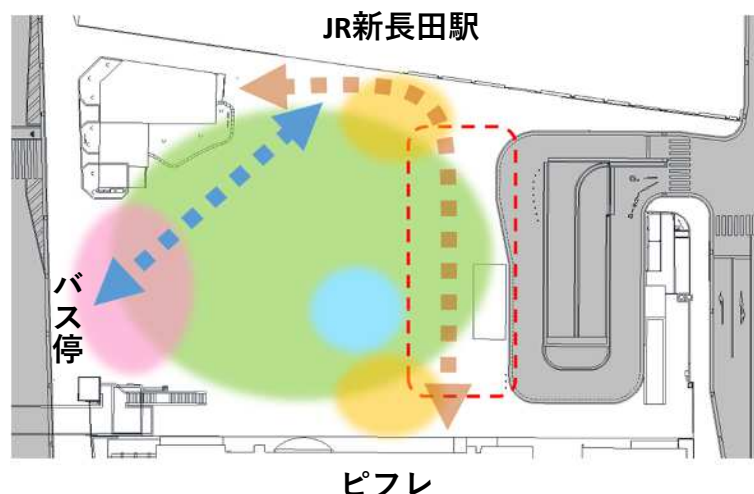
待ち合いを快適に
（ベンチ・屋根 等）

放置自転車対策

主動線の確保

雨に濡れない動線整備

広場の拡大



※配置等の詳細は今後の設計の中で検討していきます。

※具体的な整備イメージは次項以降をご覧ください。

01 噴水のリニューアル

- 訪れた子どもたちが思わず駆け出したいくなるような親水空間に
- 噴水の周囲にはパーゴラやベンチを配置し、木陰と合わせて子どもたちを見守る大人も快適に



親水空間



緑あふれる憩いの空間



良好な夜間景観の創出

02 緑あふれる憩いの空間整備

- タクシー乗場・身障者スペースを移設し、一般車との混在を解消するとともに、広場を拡大
- 緑あふれる憩いの空間としてリニューアルし、居心地の良い空間を創出
- 木陰となる樹木や芝生、木質系舗装を採用するなど異常高温対策にも配慮
- 照明の設えや配置など、良好な夜間景観の創出



にぎわいの創出

03 にぎわいの創出

- 駅とまちをつなぐ動線機能を維持しつつ、イベント等の実施で様々な目的で新長田を訪れた人たちの交流を促進
- 現在実施している広場活用の社会実験（おためし使用）の実績を踏まえた施設整備等、にぎわい創出について検討※

※ にぎわい創出に向けた民間事業者へのヒアリングを実施

- ・ 放置自転車が多い箇所に放置しづらくなるようベンチや緑を配置
- ・ 駐輪マナーの指導啓発や放置自転車の撤去回数を増やす取り組みを引き続き実施
- ・ 今後も放置をためらうような仕組みを検討



ベンチや植栽の配置

交通利便性の取り組み

今後の来街者の増加を見込み、駅周辺の交通利便性の向上にも取り組みます。

乗換や待ち合いを快適に

- ・ 駅の北側に移設するタクシー乗場・身障者スペースと鉄道駅をつなぐ屋根を整備し、雨に濡れずにスムーズな移動が可能に
- ・ 駅の南側では、ベンチや屋根を整備し、駅やバス等を利用する人も快適に過ごせる空間を創出



タクシー乗場・身障者スペースの屋根

バスの利便性向上

- ・ 駅前広場再整備や西市民病院の開院等、需要にあわせたバス路線やダイヤの設定
- ・ バスのりばでの分かりやすい行先案内の設置
- ・ 鉄道駅からバスへスムーズに乗り継ぐことができるシームレスな案内情報の整備



バスのりばの案内イメージ